

取材・記事掲載のお願い

日本代表選手が多数のメダルを獲得しているスポーツ
エアロビック競技 世界大会のご案内

「スズキワールドカップ2015 第26回世界エアロビック選手権大会」

4月4日(土曜・予選)・5日(日曜・決勝)／大田区総合体育館(東京都)で開催

エアロビック競技世界一を決める「スズキワールドカップ2015 第26回世界エアロビック選手権大会」[主催:国際エアロビック連盟、国際体操連盟、(公社)日本エアロビック連盟]が、来る4月4日(土)、5日(日)の2日間にわたり、東京・大田区総合体育館で開催されます。

「スズキワールドカップ」は1990年に始まり今回で26回目となるエアロビック競技の世界最高峰ともいえる大会で、世界22の国と地域の代表がエアロビック世界一の座を争います。

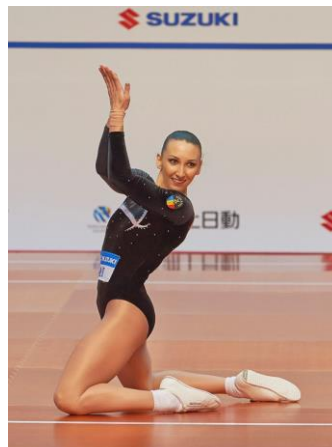
日本は、エアロビック競技が最も盛んな国の一つとされ、欧州やアジアの強豪国が居並ぶ中、ユースの部(12～17歳)女子では、過去7年連続優勝者を輩出、男子も3年連続優勝と若い世代がめざましい活躍、またシニアの部(18歳～)でも、昨年男子シングル部門で斉藤瑞己選手が18年ぶりに優勝する快挙を達成するなど、世界からもその動向を注目されるスポーツです。

エアロビック競技は、世界各地でも普及拡大しており、日本では各メディアに若い選手たちの活躍を取り上げていただき、同時に中高生の選手を中心に世界に通じるレベルアップが年々進んでいます。

報道関係の皆様取材を通じ、エアロビック競技の魅力と選手たちの躍動感を、広く伝える事が出来れば幸いです。



斉藤瑞己(群馬県/日本)
(シニア男子シングル部門優勝)



コンスタンティン・オアナ・コリナ(ルーマニア)
(シニア女子シングル部門優勝)



杉岡・谷本・寺岡 trio(岡山県/日本)
(ユースAG2トリオ部門優勝)

スズキワールドカップ2015 第26回世界エアロビック選手権大会

<大会スケジュール>

予選 4/4(土) 開場8:30 予選9:30～20:00(予定)

決勝 4/5(日) 開場9:00 決勝10:00～19:00(予定)

<会場> 大田区総合体育館 (東京都大田区東蒲田1-11-1)

【スズキワールドカップ2015についてのお問い合わせ】

スズキワールドカップ事務局 [(株)東宣(担当:塚盛)]

事務局直通TEL:03-3567-1517(9:30-17:30)／共通FAX:03-5524-0725

担当会社(東宣)TEL:03-5524-0704 〒104-0031 東京都中央区京橋3-7-10

e-mail: aerobic@tosen-net.co.jp

公式サイト <http://www.aerobic.or.jp>

世界の美と技の競演

「スズキワールドカップ2015 第26回世界エアロビック選手権大会」

エアロビック競技の最高峰、エアロビック世界一を決める「スズキワールドカップ2015 第26回世界エアロビック選手権大会」(主催：(公社)日本エアロビック連盟、国際エアロビック連盟、国際体操連盟、後援：文部科学省、東京都、大田区、(公財)日本体育協会、(公財)日本体操協会、スズキ(株)、(株)NHKグローバルメディアサービスが、4月4日(土曜・予選)、5日(日曜・決勝)に東京・大田区総合体育館で開催されます。

スズキワールドカップ2015は、FIG World Cup Series※¹ 第3戦として開催され、世界22の国と地域の代表選手が参加予定。「シニアの部(18歳～)」5部門(男子シングル・女子シングル・ミックスペア・トリオ・グループ)と、「ユースの部(AG2:15～17歳/AG1:12～14歳)」6部門(AG2男子シングル・AG2女子シングル・AG1男子シングル・AG1女子シングル・AG1トリオ・AG2トリオ)の計11部門※²で争われます。

審査は、最高主任審判員、主任審判員、芸術審判員、技術審判員、難度審判員が、①芸術的印象度、②演技全体の実施度、③技術的难度を総合的に評価。ミックスペア・トリオ・グループ部門では、これに④パートナーシップが加わります。採点は、芸術点、技術点、難度点を合計後、主任審判員および難度審査員の減点を引いて計算され、その合計で得点が決定します。

今年は、昨年を超える22の国と地域の参加が予定され(昨年は21ヶ国)、強豪ハンガリー、フィンランドは久しぶりの出場、また昨年初出場のロシアをはじめ、ヨーロッパの強豪国が参加する事で、より白熱した展開が予想されています。日本からは「スズキジャパンカップ2014第31回全日本エアロビック選手権大会」等の予選会を勝ち抜いた選手たちが日本代表としてこの大会に参加。ユース世代を中心に各部門でメダルが期待できる選手を擁し、エアロビック世界一の座を目指します。

※1 FIG World Cup Series

年間3大会から8大会の間で、サーキット形式により行われるシリーズ大会。選手は各大会の成績によりポイントが与えられ、1年間を通じてランキングが付けられる。また、獲得したポイントの2年間の合計が高い上位8選手は、2年に1度開催されるWorld Cup Seriesファイナルに出場できる。2015年は、3大会がWorld Cup Seriesとして開催される予定となっており、「スズキワールドカップ2015第26回世界エアロビック選手権大会」は、その第3戦となる。

※2

シニアの部・・・各国体操協会からの参加が4ヶ国あった場合にのみ成立

ユースの部・・・各国体操協会、IAF加盟団体両方からの参加が4ヶ国あった場合にのみ成立

【エアロビックとエアロビクスの違い】

エアロビクスは有酸素運動の総称で、陸上競技、水泳、自転車など、ほとんどのスポーツは有酸素運動です。エアロビックは、大きく分けて「エアロビック競技」と「生涯エアロビック」があります。両者とも共通していることは、音楽に合わせて動くということです。その中で、競技性の高いものをエアロビック競技、非競技のものを生涯エアロビックと言います。より具体的に言うとエアロビック競技とは、エアロビック・ダンスエクササイズから発展した競技性の高いエアロビック。生涯エアロビックとは、大人から子供まで日常的に楽しみながら行うエアロビック(非競技)です。

【スズキワールドカップ2015についてのお問い合わせ】

スズキワールドカップ事務局 [(株)東宣(担当:塚盛)]

事務局直通TEL:03-3567-1517(9:30-17:30)/共通FAX:03-5524-0725

担当会社(東宣)TEL:03-5524-0704 〒104-0031 東京都中央区京橋3-7-10

e-mail: aerobic@tosen-net.co.jp 公式サイト <http://www.aerobic.or.jp>

スズキワールドカップ2015 日本代表選手(予定)

「スズキワールドカップ2015」の見どころ

シニアの部、男子シングル部門では18年ぶりに優勝を飾った斉藤瑞己選手(群馬県／太田市)。技のキレとパワーにますます磨きをかけ、盤石な仕上がりで、連覇が大いに期待される。女子シングル部門では、昨年同大会トリオで3位入賞のメンバー木代葉子選手、酒井まゆ選手(岡山県／岡山市)が出場。国内大会での熾烈なライバル争いにより、両選手のレベルも日々向上し、メダルの期待がかかります。

ミックスペア部門では金井拓海選手・佐柄夏葉選手(群馬県／太田市)が2回目の出場。息の合った演技が期待される。トリオ部門では、シングルにも出場の木代葉子選手・酒井まゆ選手、今回シングル出場を逃した小玉真菜選手(岡山県／岡山市)と、2年ぶりに出場のベテラン大村詠一選手・大村智美選手(熊本県／菊池郡)の兄妹と、若手期待の矢野遥輝選手(熊本県／上益城郡)が、強豪中国・ルーマニアに挑みます。

ユースの部では、例年当然のように優勝者を輩出。日本のお家芸ともいえるのが「ユースの部(AG2:15～17歳／AG1:12～14歳)」。AG2女子シングル部門では、2連覇中の北爪凜々選手(群馬県／太田市)が、ユース部門最終年、華麗な演技で3連覇目指します。AG1男子シングル部門では2年連続優勝の河合 翔選手(群馬県／高崎市)の3連覇にご期待ください。

シニアの部	派遣内定選手	
男子シングル	斉藤瑞己(群馬県)	金井拓海(群馬県)
女子シングル	木代葉子(岡山県)	酒井まゆ(岡山県)
ミックスペア	金井拓海・佐柄夏葉(群馬県)	米倉久史(兵庫県)／八田宣子(大阪府)
トリオ	小玉真菜・木代葉子・酒井まゆ(岡山県)	大村詠一／大村智美／矢野遥輝(熊本県)
グループ	小玉真菜／木代葉子／酒井まゆ 杉岡雅／寺岡李恵(岡山県)	上田真穂(東京都)／木津早耶子／小松田葵 本庄彩香／吉松滯穂(神奈川県)
ユースの部	派遣内定選手	
AG2男子シングル	殿下拓海(大阪府)	青山歩樹(静岡県)
AG2女子シングル	北爪凜々(群馬県)	増田りさこ(群馬県)
AG2トリオ	北爪凜々／小俣悠里／大島瑞姫(群馬県)	浜田陽菜(福島県)／増田かをり／増田りさこ (群馬県)
AG1男子シングル	河合 翔(群馬県)	萩本祥陽(群馬県)
AG1女子シングル	金子実楓(群馬県)	福本理絵(岡山県)
AG1トリオ	金子実楓／田中柚稀／矢羽々朱梨 (群馬県)	河合翔／宮島果音(群馬県)／濱野優一 (東京都)

※出場選手は変更になる可能性があります。最新情報はHPでご確認ください。

公式サイト <http://www.aerobic.or.jp>

スズキワールドカップ2015 開催概要

- 大会名: SUZUKI WORLD CUP 2015
スズキワールドカップ2015 第26回世界エアロビック選手権大会
FIG World Cup Series Tokyo International
- 日程: 予選 4/4(土) 開場 8:30 予選 9:30~20:00(予定)
決勝 4/5(日) 開場 9:00 決勝 10:00~19:00(予定)
- 会場: 大田区総合体育館
東京都大田区東蒲田1-11-1 TEL:03-5480-6688
- 参加国: アルゼンチン・インドネシア・オーストラリア・オーストリア・韓国・スペイン・タイ
中国・ドイツ・日本・ハンガリー・フィンランド・ブラジル・フランス・ブルガリア
米国・ベトナム・香港・メキシコ・モンゴル・ルーマニア・ロシア (予定)
- 主催: 公益社団法人 日本エアロビック連盟(JAF=Japan Aerobic Federation)
国際エアロビック連盟、国際体操連盟
- 後援: 文部科学省、東京都、大田区、公益財団法人日本体育協会
公益財団法人日本体操協会、スズキ株式会社
株式会社NHKグローバルメディアサービス
- 協賛: 東京海上日動火災保険株式会社、株式会社ボディーアートジャパン
ベンゼネラル株式会社AVIA(デサントグループ)、
凸版印刷株式会社、株式会社スマートデザイン
- 協力: 公益財団法人ミズノスポーツ振興財団、株式会社ウイスラー・ジャパン
- 入場料: 当日券1,000円(税込/各日) ※中学生以上有料
- テレビ放送: NHK BS1 放送予定

<大田区総合体育館 アクセス>



東京都大田区東蒲田1-11-1
TEL:03-5480-6688

京浜急行「梅屋敷駅」から徒歩5分
「京急蒲田駅」から徒歩7分
JR「蒲田駅」から徒歩15分

【スズキワールドカップ2015についてのお問い合わせ】

スズキワールドカップ事務局 [株]東宣(担当:塚盛)

事務局直通TEL:03-3567-1517(9:30~17:30)/共通FAX:03-5524-0725

担当会社(東宣)TEL:03-5524-0704 〒104-0031 東京都中央区京橋3-7-10

e-mail: aerobic@tosen-net.co.jp

公式サイト <http://www.aerobic.or.jp>